

メンズパーソナルスタイリスト養成講座



第5講 カジュアルファッションマスター（基礎編）

本講座で扱うカジュアルファッション

メンズファッション

アメカジ



モード



ストリート



きれい目カジュアル



カジュアルファッションを学ぶ前に

日本の男性の現状を知っていただきたいです！

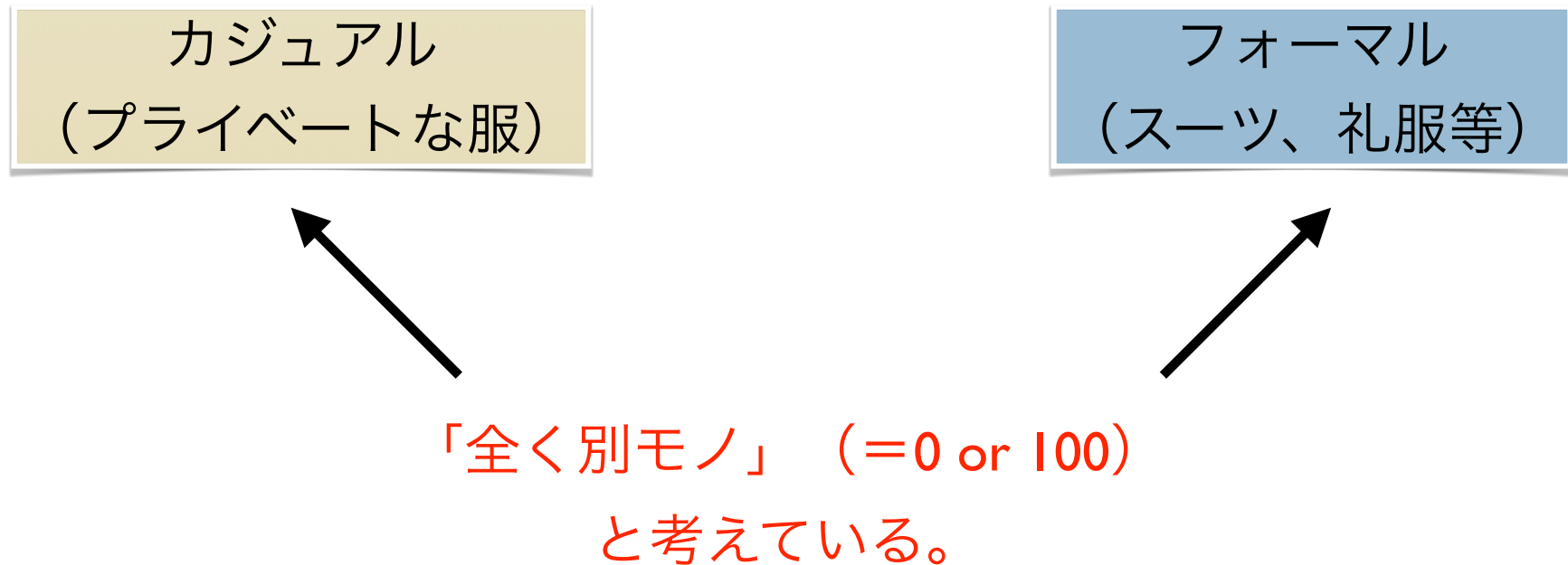


多くの男性がオシャレになれない理由

【理由1】

- ・ スーツ→着慣れている。パターン化している。
- ・ カジュアル服→慣れていない。ルールがないと思いがち。

【理由2】



誤ったアプローチ

- ・ フォーマル → かっちり、真面目な感じ。○
- ・ カジュアル → 楽チン、手抜き。 「ラフ」✕

※カジュアル=手抜きをして良い、楽チンな方が良いという認識を持ってしまうと、カジュアルシーンで「きれい目」な服装をすることができなくなってしまいます。

カジュアルファッションの認識法

最カジュアル

最フォーマル

0

100

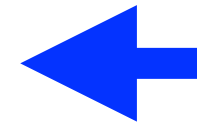
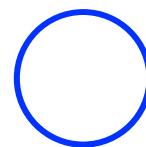
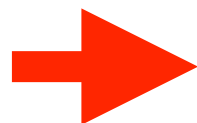
〈例〉

- ・ 部屋着
- ・ ジャージ

〈例〉

- ・ 就活
- ・ 大事な商談

こっちから
考える。



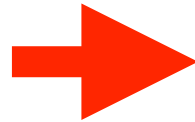
フォーマル
から考える。

※カジュアル＝楽チンありきで考えるのではなく、フォーマルから着崩す（カジュアル化する）イメージを持つ。

フォーマルからカジュアルダウンする思考例



formal



casual

ジャケットをカジュアルシーンで使う。他のアイテムはニット、チノパンでもフォーマルなテイストが残ります。

(注) スーツのジャケットをカジュアル使いするという意味ではありません。

きれいな目アイテムを使うのが有効

きれいな目アイテム



アイテム自体にどこか大人っぽさが漂い、品よく見えるもの。



きれい目アイテム例

カジュアル組



フォーマル組



Point

ファッションアイテムの全てをカジュアル組から選ぶのではなく、フォーマル組からも取り入れるようにします。その際は素材、生地感に注意。

スタイリング例



楽チンから考えた
コーディネート
(カジュアル組のみ)



フォーマルから着崩
す、きれい目を意識
したコーディネート



使ってはいけないアイテム



これ見よがしな
オシャレ



ビジュアル系を
ひきずったアイテム



多色使いで幼さが
目立つアイテム

こうしたアイテムはチープ感が出てしまったり、エッジが効き過ぎて他者を寄せ付けないので選びません。

質疑応答タイム

